

7/1 うるま市第3代副市長に上間秀二氏就任

平成29年7月1日付で、上間秀二氏がうるま市第3代副市長に就任しました。



就任挨拶を述べる上間副市長

上間氏はこれまで経済部長などを務め、その高い行政手腕が評価され、6月27日に行われたうるま市議会において全会一致で承認されました。

7月3日に行われた就任式で上間副市長は、「島袋市長のもとで、職員と共に円滑な市政運営を支えていきたい」と就任挨拶を述べました。



【プロフィール】
市石川出身。
昭和56年に
旧石川市役所に入庁。

7/10 地域環境保全功労者表彰 受賞報告

環境大臣より、地域環境保全功労者表彰を受けた高平兼司氏(字豊原)が受賞報告のため市役所を訪れました。

高平氏は「うるま市水と緑を考える会」を主宰し、天願川をはじめとした河川の清掃活動や、河川愛護・自然環境保全活動を推進した功績が評価され、今回の表彰となりました。



報告を行なう高平氏(左から2番目)

島袋市長は「表彰されたこれまでの活動が、現在のうるま市の活動に繋がっている。素晴らしい」と述べ、受賞の喜びを分かち合いました。

6/30 悲劇を忘れない。変わらぬ平和への思い。 宮森小米軍ジエツト戦闘機墜落事故慰霊祭

宮森小学校米軍ジエツト戦闘機墜落事故から58年となる6月30日、事故の犠牲者となった18人を追悼する慰霊祭が行われました。一般の慰霊祭に先立ち行われた平和集会(宮森小学校児童会主催)では、児童たちが同校内にある仲よし地蔵に、花や千羽鶴をたむけ、黙とうを捧げました。



平和集会の様子



平和学習講話の様子

事故から58年。この悲劇の記憶を風化させないため、慰霊祭を主催する「NPO法人石川・宮森630会」は、写真展の開催や、県内外の学生への平和学習講話などの活動を続けています。

7/10 伊波中学校 全国中学校文化祭へ出場!

神奈川県で開催される「第17回全国中学校文化祭」に、伊波中学校が出場することとなり、生徒らが出場報告のため市役所を訪れました。

同文化祭では組踊「手水の縁」と、宮森小学校で起きた米軍ジエツト戦闘機墜落事故を題材とした舞台劇「フグギの雲」の2演目を披露します。



出場報告に訪れた伊波中の生徒達

生徒たちは「沖縄の伝統文化を伝えたい」「宮森の悲劇を多くの人に知ってもらいたい」と抱負を述べました。

7/9 勇壮な舞い うるま市総合文化祭

第13回うるま市総合文化祭「舞台の部」が、市民芸術劇場で開催されました。

同文化祭は古典芸能部門、洋楽レク部門の二部構成で行われ、出演者らは、日頃の練習の成果を、会場に駆け付けた多くの市民に披露しました。



宮里加代子琉舞研究所「四つ竹」



蔵元昌子琉舞道場「いちゅび小」